

渋谷PARCOに100人の若手女性クリエイターが集結 ～PARCOの女子文化祭～

まつり 『シブカル祭。』開催決定!!

2011年10月28日(金)～11月7日(月) 渋谷PARCOにて

株式会社PARCO(所在地:東京都渋谷区、以下PARCO)は、1969年の「池袋 PARCO」オープン以来、ファッションのみならず、音楽やアート、演劇などのカルチャーを積極的に紹介し、さまざまな新しい才能の発見や応援をしております。このような企業姿勢を、改めて広く伝えていくメッセージ『LOVE HUMAN.』を2010年9月より採用し、広告や企業活動を通じて社内外へ浸透するよう図っています。

イタリア語で広場・公園を意味する「PARCO」には、1969年のオープン当初から、先鋭的なテナントやクリエイター、若者たちが集まり、独自のカルチャーを形成していきました。広告では積極的に女性クリエイターや女性モデルを起用し、女性が時代をリードしている様子を表現し続けてきました。

本イベント『シブカル祭。～PARCOの女子文化祭～』(以下、『シブカル祭。』)は、「人が集う場所=PARCO」という原点に戻り、女性を応援してきた企業として、若手女性クリエイターにPARCOという「場」を提供し、表現作品の発表やクリエイター同士の交流の「場」となることを目指しています。

◆タイトル: シブカル祭。～PARCOの女子文化祭～

◆日程: 10月28日(金)～11月7日(月) 計11日間 ※10月27日(木)前夜祭

◆会場:

渋谷PARCO PART1/6F PARCOファクトリー、公園通り広場、スペイン坂広場
ほか、渋谷PARCO館内

◆内容:

1980年代以降に生まれた若手を中心に、さまざまなジャンルで活躍する女性クリエイター約100人の作品を渋谷PARCOに集結させ、新しい未来を切り開いていく元気な女子パワーで、作品を見た人を元気にする文化祭を開催します!

写真やアート作品の展示、ライブパフォーマンス等、彼女たちの“作品”が渋谷PARCO館内の各所に集結します。期間中は参加クリエイター自身による各種イベントも開催予定。



※ロゴデザイン

◆参加クリエイター:

有本ゆみこ(美術部)

アルテミスイチコ(写真部)

磯部昭子(写真部)

市橋織江(写真部)

うつゆみこ(写真部)

えぐちりか(デザイン部)

河野未彩(映像部)

小林エリカ(美術部)

さとうかよ(美術部)

佐野方美(写真部)

篠原奈美子(美術部)

スプツニ子(参加部未定)

関根綾(写真部)

チェルシー舞花(写真部)

でんぱ組.inc(パフォーマンス部)

永瀬沙世(写真部)

藤原江理奈(写真部)

本田彩乃(美術部)

松井えり菜(美術部)

水尻自子(映像部)

Chim ↑ pom(参加部未定)

JENNY FAX(モード部)

Ly(美術部)

MARCO(写真部)

onnacodomo(映像部)

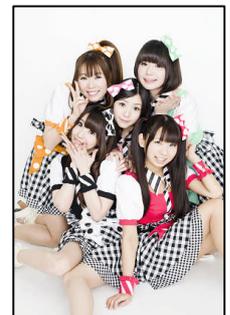
tokyoDOLORES(パフォーマンス部)



©Kayo Sato



©Yumiko Utsu, courtesy of G/P GALLERY



©Dempagumi. inc

・・・and more!!

※参加クリエイター名は50音順、アルファベット順です。参加クリエイターは変更となる場合がございます

<本件に関するお問合せ先>

株式会社PARCO スタアプロモーション部 櫻井 saku-ai@parco.jp 小野 ono-jun@parco.jp

TEL 03-3477-5781 FAX 03-5489-7481

◆『シブカル祭。』今後の情報発信

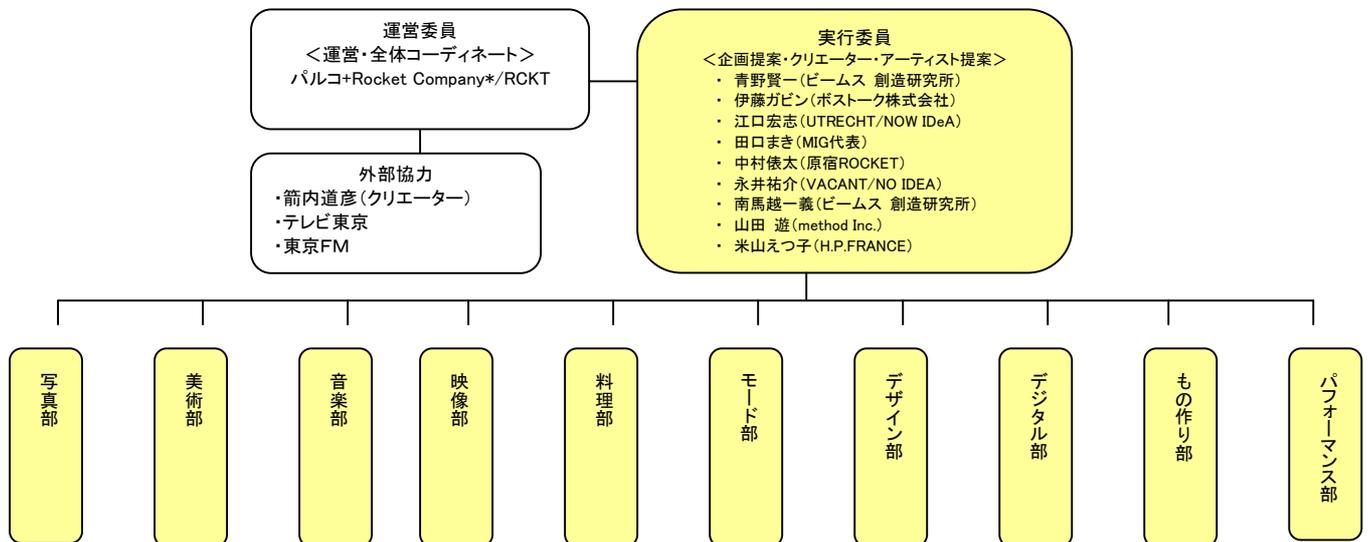
SNSを使って参加クリエイター等の情報を随時更新。作品の制作現場レポート等も予定しております！

- ◎WEB <http://www.shibukaru.com/>
- ◎twitter http://twitter.jp/shibu_karu
- ◎Facebook <http://www.facebook.com/shibukarumatsuri>

★『シブカル祭。』概要★

『シブカル祭。』は、下記のような組織図を基に、約10カテゴリーの部と、約100名の部員で開催する、女子による女子のための文化祭です。参加クリエイターは、時代を牽引してきた各界を代表する実行委員のメンバーが推奨する、若くて元気のある女子クリエイター。それぞれが、各自オリジナルな表現方法で制作した作品を発表します。

◇シブカル祭。組織図



※8/31現在、変更となる場合もございます

◇実行委員

- ・青野賢一(ビームス 創造研究所)
「BEAMS」クリエイティブディレクター。選曲、DJ、執筆業など。著作に『迷宮行き』(天然文庫)がある。
- ・伊藤ガビン(ポストーク株式会社)
書籍の執筆編集、ゲーム開発、美術展のプロデュース、美術作家、美大教授など多岐に渡り活動。2008年、グラフィックデザイナーいすたえこ、イラストレーター萩原慶、アーティストMatthew Fargo、プログラマー林洋介によるデザインユニット「NNNNY」を結成。
- ・江口宏志(UTRECHT/NOW IDEa)
セレクトブックショップ「ユトレヒト」/ギャラリー「UTRECHT/NOW IDEa」代表。「THE TOKYO ART BOOK FAIR」共同ディレクター。
- ・田口まき(MIG代表)
GIRLのつくるセカイを世界に発信するプロジェクト「MIG(ミグ)」プロジェクトを立ち上げる。「MIG」マガジン編集長、フォトグラファー。
- ・中村依太(原宿ROCKET)
1996年同潤会青山アパートでスタートしたアートフリースペース「ROCKET」のディレクターとして、新しいアート・カルチャーを発信。
- ・永井祐介(VACANT/NO IDEA)
2009年「第一回 littlemoreBCCKS 写真集公募展」大賞受賞。『varnish and mortar』を出版。フリースペース「VACANT」運営。
- ・南馬越一義(ビームス 創造研究所)
「BEAMS」シニアクリエイティブディレクター。コスメキッチンとのコラボレーションブランド「ジャタッシュ オーガニック」をはじめとする新規事業の立ち上げや、様々なコンテストの審査員、コメンテーターとしても活躍する。
- ・山田 遊(method Inc.)
ジャンルを問わず、あらゆる分野で産み出される「モノ」に携わる組織、method Inc.代表取締役。DESIGNTIDE TOKYOディレクター、NOOKA JAPAN株式会社、最高執行役員。
- ・米山えつ子(H.P.FRANCE)
「アッシュ・ペー・フランス」企画室クリエイティブディレクター。「Lamp harajuku」、「usagi pour toi」、合同展示会rooms内「扉の向こう側」のディレクションなどを行っている

※8/31現在 参加クリエイター、展示作品、会場は変更となる可能性もございます

参考資料

◆『LOVE HUMAN.』とは

2010年9月よりコーポレートメッセージとして採用している『LOVE HUMAN.』は、1969年の「池袋PARCO」誕生以来、ファッションのみならず、音楽やアート、演劇などのカルチャーを積極的に紹介し、さまざまな新しい才能の発見やその応援をしてきた企業姿勢を表しています。また、PARCOは都市のライフスタイルプロデューサーとして、その時代ごとに「コト」「モノ」「サービス」を融合させた、心豊かな生活を提案する店づくりをしてまいりました。『LOVE HUMAN.』というメッセージには、いまの時代を見つめ直したときに、改めて、自信を持って未来を切り開いていく才能のある人々を応援していく企業としての想いを込めています。

PARCOでは、このメッセージをすべての活動の根底に携え、テナント運営やイベント企画などを行っております。

<関連企画の一部紹介>

【次世代の才能発掘】

◎若手ディレクターによる自主編集ショップ『once A month』 渋谷PARCOに期間限定オープン

■ オープン日:2011年9月15日(木)

■ 場所:渋谷PARCO PART1/B1F

2010年3月に福岡PARCOにて1号店をスタートした、PARCO初の自主編集ショップ『once A month』が、渋谷PARCOに期間限定で登場します。『once A month』は国内外で活躍する3名の若手ディレクターが月に1回季節のテーマを設けて、「クリエイション力のある若手作家」「小粒だけどキラッと光るメーカー」「季節が限定される旬商材」等を編集して販売していくショップです。

渋谷PARCOでは『二倍速』というコンセプトのもと、月2回の作家・デザインテーマで運営していきます。

◎『シンガポール「PARCO Marina Bay(パルコ・マリーナ・ベイ)」 PARCO next NEXT』

■ スタート日:2010年3月～

■ 場所:シンガポール PARCO Marina Bay
(パルコ・マリーナ・ベイ)

シンガポール「PARCO Marina Bay(パルコ・マリーナ・ベイ)」内で展開している、シンガポールの若手ファッションデザイナーを育成するゾーン『PARCO next NEXT』は、シンガポール・ファッション協会と協業で創られました。2011年4月にはアジア最大級のファッションイベント「ASIA FASHION EXCHANGE2011」(AFE)に参加。



(左)AFEの様子 (右)PARCO next NEXT

【支援活動】

◎ PARCO×FUKU-FUKU プロジェクト×TABLE FOR TWO×Coffret Project 「世界にアイ・ラブ・ユー」

■ 実施日程:2011年2月4日(金)～28日(月)

■ 場所:浦和PARCO 5F レストランフロア

「ファッション」「食」「コスメを通じた女性支援」3つのテーマをリンクさせた商業施設初のソーシャルアクション。不要衣料品・化粧品の回収、食を通じた寄付等、いま注目を集めている「エシカル消費」の需要に応える内容となりました。



FUKU FUKU プロジェクト ポスター

<広告・宣伝>

2011年5月に新聞広告や店内ポスター等で展開した広告には14歳の新人モデルを起用し、まだ世に知られていない新しい才能にスポットをあてました。また、震災の被害にあった仙台PARCOの前で、仙台PARCOのテナントスタッフらとともに撮影した広告には、「人と人との絆を大切に、力をあわせて復興させよう」というメッセージも込めています。



第1弾ポスター



第2弾ポスター